



松伏町立松伏小学校学校だより

学校教育目標

- ・よく遊ぶ子
- ・よく学ぶ子
- ・助け合う子



平成27年10月1日 第6号
児童数993名 TEL048-991-2238

確かな学力の向上を目指して

校長 岡田 直人



朝夕すっかり秋めいて参りましたが、保護者の皆様、地域の皆様にはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。

4月に6年生を対象に実施された、全国学力・学習状況調査の結果が8月の末に戻って参りました。国語A・B、算数A・B（Aは主として知識・Bは主として活用）、そして理科（3年に1度実施）の学力と質問紙による学習状況について調査されたものです。結果（平均正答率）は、残念ながら各教科ともに全国の平均を上回ることができませんでした。

また、同じく4月に埼玉県が4年生、5年生、6年生を対象にして、国語と算数の学力と質問紙による学習状況について調査した結果が、7月の末に戻って参りました。4年生と5年生は算数の正答率がほぼ県の平均で、国語については若干下回りました。6年生については、国語、算数とも県の平均を下回りました。学校として今回の結果を厳しく受け止めると同時に、詳しく分析し今後の授業の改善や学習指導に生かしていく所存です。

質問紙による子ども達の生活や学習状況の調査結果については、多くの質問で全国や埼玉県の平均を上回る好ましい結果が見られました。例えば、「将来の夢や目標を持っている」「家で、自分で計画を立てて勉強している」「家で、学校の授業の予習や復習をしている」「人の気持ちが分かる人間になりたい」などで学習に取り組む態度はとても前向きであることが分かりました。

反対に全国の平均を下回る好ましくない状況として、「テレビやビデオ・DVDを長時間見たり、聞いたりしている」「ゲームを長時間している」「1日当たり読書をしている時間が少ない」「新聞を読んでいる児童が少ない」などがありました。これまで公表されている学習状況調査の結果から、朝食の習慣など規則正しい生活をしているほど成績がよい、一方ゲームをする時間や携帯やスマートフォンの使用時間が長いほど成績が低いことなどが分かっています。学力は「学校と家庭の力のかげ算」とも言われています。

学校といたしましては、授業の改善とともに、子ども達一人一人の自己指導能力の向上を通して学習意欲を高め、学習効果の上がる学級づくりに力を入れ、子ども達の確かな学力の向上を図って参りたいと存じます。

10月の生活目標

たくさん読書しよう

第2学期始業式

2学期の始めに当たり、校長先生から次のようなお話がありました。麻中の蓬（まちゅうのよもぎ）という言葉を紹介されました。まっすぐに伸びる麻の中に生えれば、曲がりやすい蓬も影響を受けてまっすぐに伸びることから、よい環境によって善が生ずることのたとえの意味があります。よい学級



集団が学習や生活の基礎になります。学校としてもよく学級を目指したいと思います。

朝のあいさつ運動

松伏小では、生活委員会や学級が番制で正門に立ち、通学班に向かって大きな声で「おはようございます」呼びかけています。休み明けが特に小さいので、元気な声が返ってくるので、元気な声で返すよう指導しています。時々の保護者の協力をお願いします。



もしもの非常災害時のために

先日の大雨の時のように、休校の連絡等が発生する場合があります。保護者の皆様には、連絡方法を確認させていただきました。学校の電話は2回線しかないため、極力電話は使用しない形で考えています。情報が正確にしかも円滑に届くようご理解ご協力をお願いいたします。

委員会活動の発表

児童集会では、複数の委員会から活動紹介やお願い等を高学年の児童が工夫を凝らして発表します。9月は、音楽委員会と、保健委員会からでした。



特別活動授業研修会

松伏小では、望ましい集団活動を通して、よりよい人間関係を築き、自己の生き方について考えを深め、自己を生かす能力を培うために、今年度から特別活動に焦点を当て研究を進めています。9月17日全学級で学級会の授業を実施しました。3学級では研究授業を行い、ブロックごとに分かれて指導方法の研究をしました。



1年5組の議題は「新しい友達と仲よくなる会のしよう」

3年3組の議題は「2学期も仲よくしようの会をしよう」



6年1組の議題は「1組のよさが伝わる卒業アルバムクラスページを考えよう」